



## 知エネルギーニュース

## 最新型の燃料電池車「FCX クラリティ」を導入しました！

出光は、本田技研工業（株）の最新型燃料電池車「FCX クラリティ」をリース契約したと発表。そこで、9月3日に納入されたばかりの「FCX クラリティ」を千葉県の市原水素ステーションで取材してきました！

燃料電池車は“水素ガス”を燃料に走る自動車。有害な排気ガスや二酸化炭素をまったく排出しないことからエコカーとして普及が期待されています。

「FCX クラリティ」に水素ガスの補給が始まりました。3分ほどして満タンになると自動的に終了。ガソリンの給油とまったく同じように見えます。でも実際は、補給ホースを自動車にガッチリと密着させて固定している点がガソリンの給油とは異なるそうです。

今度の「FCX クラリティ」は外観や内装だけでなく、走行性能もふつうのガソリン車とおなじです。一方、燃料電池車はモーターで走っているため、乗り心地は最高になめらか！そのうえ、どれだけ走っても水しかでません！この燃料電池車がふつうの自動車として町を走るようになるためには、たくさんの水素ステーションが必要になります。出光は「FCX クラリティ」を社用車として使って、ドライバーの立場からも安全性などを検証しながら水素ステーションを増やしていくそうです。



日本初のガソリンスタンド併設型水素ステーション。



灯油から製造した水素を補給しています。

【 2009/11/27 公開（内容は公開時点のものです） 】